

(1)

$$f(\theta) = (\theta + \sin \theta + \alpha)^2 + (\cos \theta + 3)^2 = (\theta + \alpha)^2 + 2(\theta + \alpha) \sin \theta + 6 \cos \theta + 10$$

$$f'(\theta) = 2(\theta + \alpha) + 2 \sin \theta + 2(\theta + \alpha) \cos \theta - 6 \sin \theta = 2(\theta + \alpha) + 2(\theta + \alpha) \cos \theta - 4 \sin \theta$$

$$f''(\theta) = 2 + 2 \cos \theta - 2(\theta + \alpha) \sin \theta - 4 \cos \theta = 2 - 2 \cos \theta - 2(\theta + \alpha) \sin \theta$$

$$f'''(\theta) = 2 \sin \theta - 2 \sin \theta - 2(\theta + \alpha) \cos \theta = -2(\theta + \alpha) \cos \theta$$

$\theta + \alpha > 0$  より、 $f''(\theta)$ の増減は右図の通りで、 $\theta = \frac{\pi}{2}$ で極小。

	0	...	$\frac{\pi}{2}$	...	$\pi$
$f'''(\theta)$		-	0	+	
$f''(\theta)$		↘		↗	

$f''(0) = 0, f''(\frac{\pi}{2}) = 2 - \pi - 2\alpha < 0, f''(\pi) = 4 > 0$  であるから、

$\frac{\pi}{2} < \theta < \pi$ において、 $f''(\theta) = 0$ となる $\theta$ がただ1つ存在する。この $\theta$ を $\beta$ とする。

$0 < \theta < \beta$ のとき $f''(\theta) < 0$ 、 $\beta < \theta < \pi$ のとき $f''(\theta) > 0$ である。

$f'(\theta)$ の増減は右図の通りで、 $\theta = \beta$ で極小。

$f'(0) = 4\alpha > 0, f'(\pi) = 0$ より $f'(\beta) < 0$ であるから、

$0 < \theta < \beta$ において、 $f'(\theta) = 0$ となる $\theta$ がただ1つ存在する。

	0	...	$\beta$	...	$\pi$
$f''(\theta)$	0	-	0	+	
$f'(\theta)$		↘		↗	

したがって、 $0 < \theta < \pi$ の範囲に、 $f'(\theta) = 0$ となる $\theta$ がただ1つ存在することが示された。(証明終)

(2)

(1)において、 $0 < \theta < \pi$ の範囲で $f'(\theta) = 0$ となる $\theta$ を、 $\gamma$ とする。

$0 < \theta < \gamma$ のとき $f'(\theta) > 0$ 、 $\gamma < \theta < \pi$ のとき $f'(\theta) < 0$ である。

$f(\theta)$ の増減は右図の通りで、 $\theta = \gamma$ で極大。

	0	...	$\gamma$	...	$\pi$
$f'(\theta)$		+	0	-	0
$f(\theta)$		↗		↘	

$\gamma < \frac{\pi}{2}$ が題意を満たす条件である。(1)より $\frac{\pi}{2} < \beta$ であるから、 $f'(\frac{\pi}{2}) < 0$ であればよい。

$$f'(\frac{\pi}{2}) = 2(\frac{\pi}{2} + \alpha) - 4 = \pi - 4 + 2\alpha < 0 \quad 2\alpha < 4 - \pi \quad \therefore 0 < \alpha < 2 - \frac{\pi}{2} \quad \dots\dots(\text{答})$$